

介護職員・保険代理店・弁護士など  
介護事故に関わるみなさまへ

みんなで検討！



オンライン開催  
参加自由・無料

## 介護事故事例検討会のご案内

安全な介護では、毎月事故事例検討会を開催しています。主に特養や老健などの施設の介護事故事例を、みんなで検証したいと思います。介護職員や損害保険代理店や弁護士など、どなたでも参加は自由です(無料)。参加者に発言を求めることはありませんので、「事故カンファレンスの参考に聞いてみたい」という方もお気軽にご参加ください。

### ■ 事故事例検討会の進め方

事故事例を読み上げて、事例検討の方法をご紹介します。事例検討は下記の5つの視点で施設の対応に問題が無いかどうかを検討します。問題がある場合は、その改善策と一緒に考えてください。5つの検証の中で、一度だけグループ討議を交えて意見交換も行います。事前に事故事例に目を通してからご参加下さい。

次の5つの視点で事故を検証します。

1. 事故の過失の有無→防ぐべき事故だったのか？
2. 事故発生時の対処→マニュアル通り適切な対処ができたか？
3. 事故の原因分析→原因分析をしたか？それは適切だったか？
4. 再発防止策の検討→再発防止策を検討したか？それは適切だったか？
5. 事故後の家族対応→事故状況の説明など家族対応は適切だったか？

### ■ 開催要領

主催:株式会社安全な介護 協力:あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

日時:2023年6月24日 13:30~15:00

参加資格:リスクマネジメントに興味のある人はどなたでも参加できます

申し込み方法:下記のURLからお申込み下さい。締め切り後に参加招待状をお送りします。

<https://bit.ly/3L2I2Jn>

オンライン方式:ZOOMを使用します

締め切り:6月17日

※2024年3月の事例検討会が中止になりましたので、5月に同じ事例を検討します。

【お問い合わせ先】

株式会社安全な介護 担当:山田

mail : info@anzen-kaigo.com

## 2024年5月の事件事例

### 施設で行方不明、1か月後に施設の目の前の橋の下で遺体発見

#### ●利用者の状況

- 利用者の状況:75歳男性要介護度3
- 既往歴:2カ月前に骨折して入院しリハビリのために入所
- ADL:日常生活動作は自立、認知症:軽度
- 服薬:メマリー デパス錠 メルビン錠 ラシックス

#### ●事故発生状況及び発生時の対応状況

2週間前に老人保健施設に入所したばかりのTさんは(78歳女性・要介護3)は、身体に障害はありませんが軽度の認知症があります。2カ月前に骨折し入院して回復しましたが、歩行機能が低下した上認知症を発症したため、病院併設の老人保健施設で歩行機能回復のためのリハビリを行うことになったのでした。

入所時から居室に引きこもり、「こんな所は嫌だ、家に帰りたい」と文句を言い、毎日午後3時頃になるとエントランス付近をウロウロするようになりました。ある日の夕方4時頃、職員がTさんの居室に行くと姿が見えません。職員はトイレだろうと思い気に留めませんでした。6時に夕食の時間となっても姿が見えません。フロア主任の指示で30分かけて施設内をくまなく探索しましたが見つかりません。

施設では、非番の職員も総動員して車で周辺を探しましたが発見できず、夕方になって家族に連絡を入れ警察に捜索願を出しました。3日経過してもSさんは見つからず、鉄道や自動車事故などの連絡も入りません。家族は駅前で捜索チラシを配布するなどしましたが、結局Sさんは発見されませんでした。

#### ●事故後の家族への対応

1か月後のある日、警察から家族に連絡が入り、Sさんが施設から200m離れた橋の下で茂みから遺体で発見された知らされました。家族から施設長に電話が入り、「施設のすぐ近くで見つかったじゃないか、あなた達はどこを捜したんだ！」と抗議しました。その後の警察の捜査で、Sさんは橋のたもとから川岸に転落し、足を折って動けなくなり亡くなったことが分かり、死因は餓死でした。家族は裁判を起こしました。

# 事故事例検討用紙

●過失の有無 [防ぐべき事故だったか?]

●事故発生時の対処 [事故対応は適切だったか?]

●原因分析 [原因分析をしたか?それは適切だったか?]

●再発防止策検討 [再発防止策を検討したか?それは適切だったか?]

●事故後の家族への対応 [事故状況の説明など家族対応は適切だったか?]